

ニュースリリース 20.07.15

リニューアルオープンの箱根「富士屋ホテル」が、 マニフレックスのマットレス、トッパー、ベッドボディを 新たに導入！



このたび「マニフレックス」(株式会社フラグサポート 代表取締役社長:山根崇裕、東京都港区) は、2020年7月15日にリニューアルオープンしました箱根のクラシックホテル「富士屋ホテル」(神奈川県 足柄下郡箱根町) に、マットレスとトッパー、ベッドボディ(ベッドフレーム) を納品させていただきました。

「マニフレックス」は、趣の異なる4つの宿泊棟の中でも、明治24年(1891年)建築と最も歴史の古い<本館>、典型的な明治時代の洋館のたたずまいを今に残す<西洋館 明治39年(1906年)築>、千鳥破風の屋根と校倉造りを模した壁が特徴の<花御殿 昭和11年(1936年)>という、歴史ある「富士屋ホテル」を象徴する3棟の上級室を中心に、ホテル仕様の特別マットレスと、「エルゴトッパー」、さらに特注ベッドフレームをお納めしています。

長い歴史と伝統を誇り、日本を代表するクラシックホテルである「富士屋ホテル」が、「マニフレックス」の寝心地はもちろん、地球環境への配慮、SDGsへの取り組みなども含めて評価していただいたことは大変光栄です。

今後も「マニフレックス」は様々な形で「富士屋ホテル」との連携・サポートを深めて参ります。どうぞご期待ください。



■ 富士屋ホテル

1878年（明治11年）創業、神奈川県箱根町の宮ノ下温泉にある、日本を代表するクラシックホテル。

長い歴史の中で、大戦後にはアメリカ軍の接収なども経験するが、日本初本格的リゾートホテルとして多くの人々から愛されている。

昭和天皇、タイ国王やオーストリア皇太子をはじめ、ヘレン・ケラー、チャールズ・チャップリンなど世界的な著名人に愛されたことでも有名。

唐破風の玄関を持つ木造洋風建築で今もなおお客様をお迎えする〈本館〉、西洋と日本文化が融合した〈西洋館〉、「フラワーパレス」として外国人からも親しまれる〈花御殿〉、旧館を見下ろす形で敷地内の高台に建つ〈フォレスト・ウイング〉という、趣の異なる4棟に加え、旧宮ノ下御用邸「菊華荘」、人気ベーカリー「PICOT（ピコット）」、日本で2番目に古いパブリックコースである「仙石ゴルフコース」などの施設を有している。



■ 「マニフレックス」とは

今年で創業57年目を迎えるイタリア生まれのスプリングレス・マットレスのトップブランド。創業者の故ジュリアーノ・マニ氏が現役選手時代に相次ぐケガや故障に悩まされていた経験をもとに、スプリングをまったく使用しないマットレスを開発したことが始まりだった。以来、国立フィレンツェ大学とエルゴノミクス（人間工学）に関する共同研究をすすめ、敷き寝具全般、枕や関連商品など睡眠と健康に係るアイテムをトータルにプロデュースし、多くのトップアスリートにも愛用されている。

■ マニフレックス独自開発の高反発フォーム「エリオセル®」の特徴>

1. 優れた体圧分散性・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は、身体のもつ自然な凹凸に合わせて、特に頭・首・肩に

かけての小さな S 字と、背中・腰・お尻にかけての大きな S 字の部分に、しっかりとフィットし支えてくれるので、理想的な寝姿勢を保つことができます。

2. 通気性／温度変化に強い・・・

高反発フォーム「エリオセル®」はオープンセル構造で通気性に非常に優れています。湿気や汗がこもってムレることがなく、周囲の温度によって硬さが変化することもないので、夏場に柔らかくなったり、冬場に硬くなったりすることがなく、一年を通じて同じ寝心地でお休みいただけます。また、電気毛布や湯たんぽの併用も可能です。

3. 長期保証・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は耐久性にも非常に優れており、枕で 3 年、マットレスであれば 10 年～15 年という寝具では稀な長期保証を実現しています。

4. 人体にも地球環境にも無害・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は人体・地球環境に有害なものを含まないクリーンでエコロジーな素材であることから、マニフレックスは、エコロジー製品であることを証明する国際規格「エコテックス・スタンダード 100」の認証を取得しています。

5. 真空ロールアップ製法・・・

マニフレックスのマットレスは、イタリアの工場において、特殊な機械を用いて体積を 8 分の 1 に圧縮されます。この製法により、輸送時の排出ガス(CO2)を抑制、コストの大幅な削減も可能となり、商品価格に反映されています。また、工場からお客様のご自宅まで異物の混入を防げるので衛生的であり、コンパクトな形状のため、間口の狭い住宅やスペースの限られた搬入経路の運び込みも容易です。高反発フォーム「エリオセル®」の高反発性・通気性・耐久性の高さがこの特殊な梱包・輸送形態を実現させています。

■マニフレックスと SDGs

マニフレックスは、SDGs「世界を変える 17 の目標」に賛同し、持続可能な社会の実現を目指しています。中でも 12 番目「つくる責任つかう責任」はマニフレックスのブランドコンセプト、製品特長に非常に合致した達成目標です。芯材フォーム「エリオセル®」は、独自の技術により、金属スプリングやプラスチック素材を使用せず、水を基に生成しており、その製造過程において、また最終的な廃棄の際にも、大気、水、土壌への汚染物を出しません。また、マットレスで最大 15 年、まくらにも 3 年という、寝具としては稀な長期保証を設けていることから「製品ライフサイクル」が非常に長く、長期に渡って使用することが出来る為、廃棄・処分の頻度を抑えることが可能です。



■目標 12：つくる責任 つかう責任 持続可能な生産と消費



■会社概要

会社名：株式会社フラグサポート ※マニフレックス

アジア/日本 輸入総代理店

設立：1989年3月

住所：東京都港区北青山3-5-5

電話番号(代表)：03-5410-4137

担当：矢崎、山口

- ・公式サイト：<https://www.magniflex.jp/>
- ・フェイスブック：<https://www.facebook.com/MagniflexJP>
- ・ツイッター：https://twitter.com/magniflex_JP

